

オプチバンド ウルトラ

再使用禁止 (ディスポーザブルチップ)

【禁忌・禁止】

- ・本材又はメタクリル酸系モノマーに対して発疹、皮膚炎等の過敏症の既往歴のある患者には使用しないこと。
- ・再使用禁止 (ディスポーザブルチップ)

【形状・構造及び原理等】

ディスポーザブルチップ



性状: ペースト

色調: トゥースカラー、ブルーカラー

容器: シリンジ

付属品: ディスポーザブルチップ

成分: エトキシレイト[®]ビスフェノールAジメタクリレート、ウレタンジメタクリレート、カンファキロン、シリカ、フィラー、その他

原理: 成分の接着性レジンモノマーが歯質と化学的に結合する。また、歯科重合用光照射器の光照射で、成分のレジンモノマーが重合反応して硬化し、バンドを歯又は歯科修復物へ合着する。

【使用目的又は効果】

歯列矯正用帯環 (バンド) を歯又は歯科修復物へ合着又は接着する。

【効能又は効果に関連する使用上の注意】

適切な重合条件で使用すること。

本品の重合には、出力ピーク波長域が 400~515nm であり、出力光量が 400mW/cm² 以上の歯科重合用光照射器で重合すること。

下記の【操作方法又は使用方法】に記載の重合時間 (照射時間) は「オプチラックス 501」(カー社製) の標準照射モード、11mm ライトガイド使用時を前提に記述しています。他の歯科重合用光照射器を使用する場合には、使用説明書に指定された重合時間で重合すること。

【使用方法等】

1. 常法に従って、バンドを装着しようとする歯面を清浄乾燥する。
2. オプチバンド ウルトラのシリンジキャップを外し、付属のディスポーザブルチップを装着する。
3. ペーストをバンドの内面に塗布し、内面全体がペーストの薄い膜で覆われるようにする。
4. バンドを歯に装着し、余剰のペーストを除去する。
5. 歯科重合用光照射器で、咬合面から 30 秒間光照射^{注1)}する。

注1) 「オプチラックス 501」(カー社製) の標準照射モード、11mm ライトガイド使用時
その他の照射器の場合、照射時間は使用する歯科重合用光照射器の使用説明書に従うこと。

【使用方法に関連する使用上の注意】

- ① 本材を使用する際には、換気の良い場所で使用すること。
- ② 本材は常温で使用するよう設計されているので、冷蔵庫に保管している場合は、常温に戻してから使用すること。
- ③ シリンジは、ペーストを出したら先端部を拭き、その都度キャップをすること。
- ④ 窓際、デンタルライト等、明るい場所で使用すると硬化するので、遮光するか、強い光の当たらない場所で使用すること。
- ⑤ 光重合が不十分な場合は、十分な接着強度が得られないので、適切に光照射すること。

【使用上の注意】

【重要な基本的注意】

- ① 本材に対して発疹、皮膚炎などの過敏症の既往歴のある患者には使用しないこと。
- ② 本材の使用により、発疹などの過敏症が現れた患者には、使用を中止し、医師の診察を受けさせること。
- ③ 本材又はメタクリル酸系モノマーに対して発疹、皮膚炎等の過敏症のある術者は、手袋等を用いて直接触れないようにすること。また、本材の使用により発疹、湿疹、発赤、潰瘍、腫瘍、かゆみ、しびれ等の過敏症状が現れた術者は、使用を中止し、医師の診断を受けさせること。
- ④ 本材は、口腔軟組織や皮膚に付着させたり、目に入らないように注意すること。未重合の本材 (メタクリル酸系モノマー含有樹脂) は、接触皮膚炎を起こしたり、歯髄に損傷を与える可能性があるため皮膚、眼、軟組織に接触させないこと。付着した場合には、すぐに大量の流水で洗浄すること。万一目に入った場合には、すぐに大量の流水で洗浄し、眼科医の診断をうけること。

* 【保存方法及び有効期間等】

【貯蔵・保管方法】

- ・直射日光、デンタルライト等の強い光があたる場所、及び火気の近くには置かないこと。

【有効期間】

- ・24ヶ月 [自己認証 (製造元データ) による]
使用期限は、包装、シリンジに記載。

** 【製造販売業者及び製造業者の氏名又は名称等】

製造販売業者氏名 : カボデンタルシステムズ株式会社
連絡先 : 03-6859-0065
製造業者 : オームコ社 (Ormco Corporation)
国名 : アメリカ (U.S. A.)